

「第 59 回夏季県外史跡踏査 千葉県北西部方面(野田市)

## 近世・近代における関東水運・産業の発展と震災の悲劇」

—野田・関宿の地域社会と歴史・文化を探究する—

川崎市立川崎高校 阿部 功嗣

はじめに

新型コロナのため令和 2・3 年度が中止となり、実施方法を日帰りとし、感染対策を十分に講じた上で 3 年ぶりの実施となった。本稿は市川氏にご案内いただいた福田村事件関係史跡に絞った報告とし、他については社会科部会報 89 号をご参照いただきたい。

8 月 17 日：川崎駅—利根運河・水堰橋—三ツ堀 [香取神社・圓福寺大利根霊園・渡し跡]—野田市郷土博物館・野田市市民会館(旧茂木佐平治家住宅)—各自昼食(キッコーマン本社周辺散策)—旧日光街道東往還—関宿城博物館[関宿城跡・関宿水閘門・旧水位観測所他]—實相寺(鈴木貫太郎墓所)—鈴木貫太郎記念館(休館中・旧宅跡)—川崎駅

講師：市川正廣氏(福田村事件追悼慰霊碑保存会代表・元野田市郷土博物館館長)



福田村三ツ堀周辺地図 (「守谷」『明治前期関東平野地誌図集成』柏書房 1989 より作成)

### 踏査地・福田村事件関係史跡の地理的歴史的環境と事件の様相

朝 9 時に大利根霊園にバスで到着し講師の市川氏と合流、あいにくの雨天であったため河川敷を河岸跡まで歩くことができず、車中で当地の歴史と事件の様相について聞いた。

大正 12 年(1923)9 月 6 日、千葉県東葛飾郡福田村(現千葉県野田市)三ツ堀の香取神社から渡し付近において、香川県からの行商人子どもを含む 15 名が周辺農村から集まってきた自警団に襲われ、9 名が殺害される事件が発生した。

一行はひと月ほど前に前橋から醤油産業と江戸川水運で栄える野田に入り、商売を行っていたところ震災にあった。5 日間足止めとなっていたが、宿賃もかさむことから一行の支配人が茨城県の親類同業者を頼って転地することを決め、危険だからと旅館の主が止めるのも聞かずに出発した。旅館で借りた荷車と背負子に商品を満載した一行は、野田市街中心から約 7 km を、ぬかるみと勾配の少ない広めの道(現県道 46 号・7 号)を通り香取神社まで来たと推測できる(地図中矢印参照)。香取神社の手前にある商店で、船頭と支配人が

運賃と荷車を含めた乗船方法について押し問答となり、鳶口や日本刀、猟銃を手に付近を警戒中だった福田村と田中村の自警団を中心とした人々が集まってきた。事件発生時には香取神社と圓福寺の周囲には数百人がひしめき合う状況となっていた。

事件発生から 80 周年となる平成 15 年(2003)9 月、圓福寺大利根霊園内に黒御影石(高さ 1.8m、幅 1.3m)の「関東大震災福田村事件犠牲者 追悼慰霊碑」が福田村事件を心に刻む会によって建立された。当時事務局長を務め現在は保存会代表として精力的に活動する市川氏や踏査に参加した会の方々から、記念碑を建立するまでの様々な経緯を聞いた。被害者としての意識、加害者としての意識、様々な人の思いや関わりを丁寧に汲み取り寄り添い結びつけ、過去の過ちを繰り返さないために記念碑という形に結実させたその努力に深い感銘を受けた。

話を聞くうちに、事件の背景には当時被災地で発生していた流言蜚語による朝鮮人や中国人に対する恐怖や自衛の意識を超えた何かが見え隠れする。市川氏は「この犯罪を「国家権力の犯罪」とひとくくりにしてしまう見方があるが、これも短絡的だと思う。民衆が自警団を組織するにあたって、国家権力が指導していたのは事実である。しかしこの事件が国家権力の意思で起こされたわけではない。」「この事件の背景には、民衆の差別排外意識があり、その差別排外意識が行商人を殺したのではないか。」と語る(市川 2020)。その言葉の中に、差別の犠牲となった被害者への哀悼の意を胸に、加害者に対する新たな差別の意識も決して生み出してはならず、後世の人間は事実を直視し、ひるまずに未来への責任ある行動をとるべきという強い意志を感じた。

今回の踏査に参加し、福田村事件を歴史教育の中で取り扱うことは、現在・未来を生きる子どもたちが命を大切に作る社会を目指すために、近代民衆の実態を学ぶとても重要な機会となるのではないかと感じた。紛争、ヘイトスピーチやフェイクニュースなどで煽られる対立は、立場・視点を変えると全く異なる構図が見えてくる。関東大震災から 100 年となる今日、様々な立場の一人一人の意識と行動の背景を理解し、人権や命を守る責任ある行動を志向する意義を再認識し今回の踏査を終えた。

## 《参考文献》

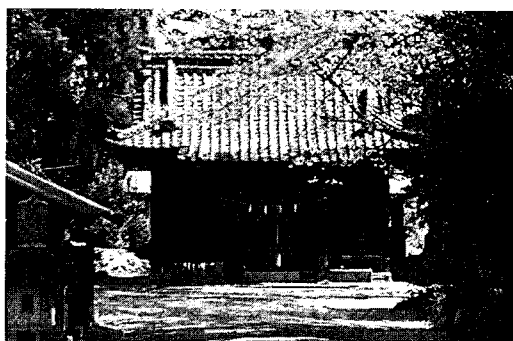
市川正廣「福田村事件」が現代に問いかけるもの『スティグマ第 292 号』一般社団法人千葉県人権センター 2020

市川正廣「福田村事件」98 年目の記憶『スティグマ第 303 号』一般社団法人千葉県人権センター 2021

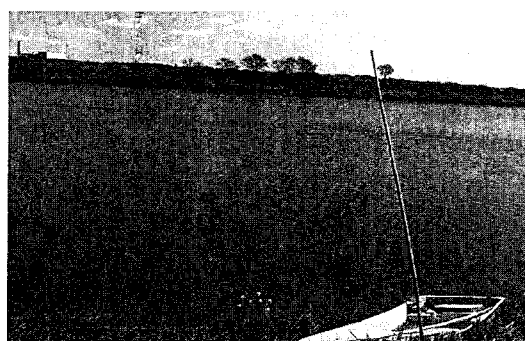
辻野弥生『福田村事件 関東大震災・知られざる悲劇』崙書房出版 2013

『福田村事件の真相 第一集 歴史の闇にいま光があたる』千葉福田村事件真相調査会 2001

『明治前期関東平野地誌図集成』柏書房 1989



香取神社(下見時 4/2 撮影)



利根川三ツ堀の渡し(下見時 4/2 撮影)